

令和 7 年 6月定例会 一般質問
(通告書)

中城村議会

令和7年6月16日（月）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
大城常良	1, 犯罪被害者等支援条例の制定を	①沖縄県では令和4年7月29日に本条例が制定され、施行されました。その上で本条例の目的を伺います。 ②県内市町村の制定状況はどうか。 ③本村でも制定に向けて計画的に取り組む考えはどうか。また、制定に向けて課題はあるか。	村長
	2, 救急医療情報キットの配布を	① 本村でも高齢化による救急車の出動回数が増加している中で、本人が症状を説明できない場合等、救急活動が迅速に対応できるように救急医療情報キットの配布を提案したいと思いますが村長の見解を伺います。 ② 救急医療情報キットの配布を行う場合の財源はどの程度必要になるか。	村長
	3, 保育士確保に向けて	① 村は5月21日保育士を専門に復帰や就労支援を行うエンパワーサポートと保育向上に関する連携協定を結んだと報道があったが協定の具体的な内容を伺います。 ② 地域課題可決型スタートアップ事業を活用した実証実験になりますが、内容及び期間は決まっているのか。	村長
	4, ごさまるしえの設置は	① 本件については5月23日に行われた全員協議会で経過報告及び今後のスケジュール等説明がありましたが、その上で5月13日に事業内容のプレゼンテーション及びヒアリング審査を実施していますが選定委員会の中で協議した内容を伺います。	村長
	5, 小・中学校建設について	① 中小・津覇小の学校建設の進捗状況を伺います。	村長 教育長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和7年6月16日（月）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
金城章	1, 今後の道路整備事業	①宜野湾横断道路(東西道路)の進捗状況は。又県への早期施工着手の要請は行ったか。 ② 西原バイパス、中城区域の進捗はどうか。 バイパスの施工後の除草作業は何回行っていく計画か。ノリ面施工の除草回数によっては隣接する用地(畑)等に影響をおよぼす事があるが、どう考えているか。 ③ 久場前浜線が開通しましたが、国道 329 号線の交差点の信号設置の計画をどう考えているか。要請は行ったか。 ④ 県道 146 号線の景観除草状態が悪いが、村として要請等行ったか。 ⑤ 県道 29 号線の拡幅計画はあるか。又 29 号線の道路混雑状況解消をどう考えているか。	村長
	2, 中部広域移行は	①私は中部広域移行は今年度にてほぼ決定すると考えています。中部広域移行の進捗状況と今後中城村の取り組み計画と要請は行ったか。 ②共同のまちづくり(北中城・中城)の進捗と両村の取り組み行動はどうか。 ③共同のまちづくりに取り組みが、中城城跡等、城跡周辺の設備等計画はどうか。	村長
	3, 観光協会の北中城村と中城村との統合を	中城城跡管理。観光客増等、両村にかかわる事であり、観光に際しても両村が一緒に行動する事にて、予算的にもメリットと考えるが村長の考えを伺います。	村長
	4, 新小・中学校について	② 中城小学校、津覇小学校の進捗は。 ②中学校建設の企業は決定しましたが、今後の計画等の状況は。又、周辺整備計画等はどうか。地域への説明予定はいつ行うか。	教育長
	5, 交番所設置について	3月議会にて交番所の質問にて南上原に交番所設置との答弁がありましたが、交番所設置後の現駐在所(伊舎堂・津覇)の両駐在所はどうなるか。	村長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和7年6月16日（月）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣 博正	1, 中部広域都市計画区域移行の進捗状況について	(1) 土地利用計画案策定の進捗状況について 1) 具体的な風致地区、2) 特定用途制限地域、3) 用途制限地域の計画策定の進捗状況をお答えください。 (2) 立地適正化計画案の進捗状況について 1) 農業の地域計画、2) 地域交通計画、3) 地域防災計画、4) 歴史分野との具体的連携についてお答えください。	村長
	2, 浦添市新クリーンセンター施設整備の進捗状況についてお答えください	(1) 近年の社会情勢を鑑みると建築単価等の値上げが容易に予測されます。 それに伴い本村の負担金も増加するものと考えられます。今後の物価高騰対策をどの様に考えていますか、お答えください。	村長
	3, 平和行政の推進について	(1) 職員に対し本村の歴史教育を学ぶ研修等に行われているか伺います。 (2) 職員に対し「村史」の講読を推進しているか伺います。 (3) 平和の日制定について8月17日に決定した経緯について伺います。 1) 「平和の日制定検討委員会」等は開かれたのか、その際に有識者の意見をどの様に反映したか伺います。 2) 条例制定前に「平和の日」を8月17日にする予定である旨を広報誌で告知しているが、議会軽視ではないか所見を伺います。 3) 議会戦後80年だから制定するのではない旨を3月定例会で答弁されましたが「戦後80周年祈念事業」と関連イベントとして告知しているが、前回答弁と矛盾するが所見を伺います。 4) 平和の日制定宣言について起草委員会で検討し文案作成することが望ましいと考えるが所見を伺います。	村長
	4, 「中城村ハラスメント防止条例」制定について	(1) 同条例案を早期に制定する必要があると考えるが制定をする考えはあるか所見を伺います。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年6月16日（月）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
屋良 照枝	1, 漁具購入補助金について	令和7年度一般会計予算における6 款の農林水産業費の1 目水産振興費から漁具購入補助金1 2 5 千円について伺います。 ①直近5 年間の補助金の金額はいくらですか ②漁師の会員の方への分配はどのように行っていますか	村長
	2, 護佐丸バスの運行拡大について	中城村で唯一バスの通っていない浜区に護佐丸バスはいつ通りますか。	村長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和7年6月17日（火）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣善功	1. ふるさと納税と返礼品の開発について	本村に対するふるさと納税は令和3年度をピークに年々減少してきているが、その要因は何なのか。対策はどのように考え実行しているのか。また、返礼品の開発についてはどのような対策をとっているか説明を求めます。	村長
	2. コロナワクチン接種の健康被害について	新型コロナワクチンを接種した方が全国で13万人の方がなくなっているが、本村において死亡事例はあるのか。あるとしたら何名の方が亡くなっているのか。また、現在新型コロナワクチン接種で健康被害に苦しんでいる方はいらっしゃるのか。いるとしたら何名か説明を求めます。	村長
	3. 公有財産購入後の対応について	令和4年度に公有財産として購入しました、中城村字屋宜犬川原707番の2の地上の建物について、村に所有権は移転されたのか、及び今後の対応について説明を求めます。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年6月17日（火）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
玉那覇登	1, 空き家・空き地対策について	近年、全国的に地域における少子高齢化・人口や世帯数が減少し、空き家・空き地が増えて来ています。空き家を放置すると、倒壊などの危険、衛生環境の悪化、近隣住民の生活環境の妨げ、景観の悪さ、犯罪抑止など様々な影響が懸念されます。そこで本村の状況について何点か伺います ① 本村の空き家の現状を伺います（字別） ② 空き家になる原因を伺います ③ 空き家・空き地を減少させる対策を伺います また、令和6年4月から、相続登記の申請が義務化されました。不動産登記簿に所有者が判明できなく、判明しても連絡がつかない「所有者不明土地」があり、あらゆる行政支援の面で支障を来しています。空き家対策解消を行うためにも、[登記の義務化：略]相応な法律だと思います。 ・本村の現状と取組と成果・課題を伺います	村長 教育長
	2, 教員の働き方改革について	令和6年3月沖縄県は、公立学校における働き方改革推進計画「みんなの学校！ピースフル・プラン」を策定しました。（令和6～8年度）目標として、教職員が「働きやすさ」「働きがい」「心身の健康」を十分に実感できる環境整備「3軸・6視点」で行うとあります。そこで本村教育委員会での取組を伺います。 ① 6年度の取組と成果、課題について伺います ② 6年度の時間外在校等時間（月45時間）（月80時間）（月100時間）以上の学校別の人数と前年度比を伺います。また、新学期精神的疾患による休職者数を伺います ③ 51ピースリストのうち内達成できたリストは何点か説明も伺います ④ 令和7年度は中間の年度となります。県からの指示・取組だけでなく村独自の取組を伺います	教育長
	3, 新一般廃棄物処理施設整備に関する	浦添市、北中城村、中城村による、ごみ処理広域化について伺います ① 現在の青葉苑の耐用年数について伺います ② ごみ処理施設広域化（浦添市、北中城村、中城村）の変遷について伺います ③ 中城村がこれまで施設整備事業、運営事業に支出した金額を年次毎について伺います	村長
	4, 今年度から実施された新たな入試制度について	高校入試における特色選抜は、これまでの推薦入試と違い、志願者は「We 出願システム」において志願者自ら「志願情報」登録し志願するようになり（一般選抜も）保護者など戸惑いもあったようであります。そこで伺います。 ① 進路決定数。進学県外、県内（区域外、区域内）、就職、未定。 ② 不登校生徒及び特別支援学級の数及び進路について伺います ③ 変更された入試制度について成果や課題について伺います	教育長
（注）1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和7年6月17日（火）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
小橋川恵美	1, こども誰でも通園制度について	政府は、令和6年度に150程度の自治体で試行的に導入し、令和8年度には全国すべての自治体での実施を目指しているが今後の本村の取組について伺います ① こども誰でも通園制度とは ② 令和8年に向けての村内保育所と協議を進めているのか	村長
	2, 保育士不足の解消の取組について	本村は、保育園の待機児童への課題へは前村長から長期にわたり力を入れて取り組み保育園施設整備は充実し、待機児童0も達成したと認識していますしかし近年は、深刻な保育士不足から待機児童がいる状況が見受けられます。今後の保育士不足解消のための取組について伺います	村長
	3, 各自治会の整備要望について	令和6年から行っている各自治会からの整備等の要望を整備要望書として取りまとめることは、行政と自治会と双方が要望やその進捗状況やがわかりやすくなったと考えます。そこで令和6年度の状況を伺います ① 各自治会からの要望箇所は全体で何件あったか？ ② どのような要望が多いのか	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年6月17日（火）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣 修	1、「中城村平和の日」制定に因み上陸碑周辺の環境整備と平和学習	比嘉村長にとっては議員時代より「中城村平和の日」の制定に向けては、平和の架け橋の発信を願う強い思い入れをもって提案し、取組み実現に向け制定の日付や平和祈念事業の詳細など村民に広報しております。 終戦後の引揚団が8月17日に久場崎へ上陸をした史実と合わせ「中城村平和の日」として考えられた事はそこに制定日の原点があり、現在戦後引揚者上陸碑は、場所を移して建立されていますが、制定後の活用と周辺環境について伺います。 ① 平和の日制定において色々な場面で記念事業やイベントなどを考えているとの事ですが、それによって上陸碑の場所も今後観光スポットとして脚光を浴びるのではないかと考えます。多くの観光客がこの地に訪れることに期待も致しますが、そこまでの進入道路について舗装整備等の計画を考えているかどうか伺います。 ② 記念碑の場所の周辺は雑草が生い茂り、雨天時は車両での乗入れが困難な状況にあります。今後の周辺雑草対策や観光拠点としての整備を図る考えは有るのかどうか伺います。 ③ 教育部局の方ではこれ迄村内教員に対して平和学習を行い、平和教育の推進や児童生徒への平和への尊さの学習環境を高く評価致します。これ迄児童生徒の平和学習の一環でこの戦後引揚者上陸記念碑の場所を実際に授業や春の遠足とかで、訪れたり活用したことはあるのか伺います。 ④ 記念碑の3本の一番高い石柱にせん断クラック補修された様な跡がみられるが今後に向けても安全性は保たれているのか伺います。 ⑤ 記念碑製作建立から約30年が経過していますが、全般的に説明板や石柱の化粧整備等について伺います。 ⑥ 令和2年9月定例会において新垣貞則議員から沖縄県に対して戦後引揚者上陸碑記念館を要請する活動を行ってほしいと意見していますが、担当課内での審議状況はどの様な取扱いになっているのか伺います。 またそれを踏まえて「平和の日制定」起案者の村長にも戦後引揚者上陸碑周辺を取巻く環境整備についてどの様な方向性を考えているのか伺います。	村長
	2、大型事業に起因する債務負担行為	小中学校建設工事・新クリーンセンター施設整備の大型事業に伴う支出により債務負担の増加で今年度末や令和10年末頃には歳出が発生し財政的にも厳しい状況になるのではと思います。将来負担比率にしても令和6年決算予定では285%を予測し令和13年度まで200%超えを予測していますが、実際に起債余力が何年度まで安定して財政運営が図れるのか伺います。 自主財政運営の観点からふるさと納税の取組強化について何か図っているのか伺います。	村長 教育長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和7年6月18日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
桃原 清	1, 陸上競技場管理棟改築工事の件	この度、吉の浦公園ごさまる陸上競技場管理棟改築工事を、発注、入札を行っているが、その件について伺います。 ①工事の当初予算、落札金額及び比較してどうであったか伺います。 ②吉の浦公園ごさまる陸上競技場管理棟等磁気探査業務についての当初予算、落札金額等は、どうであったか伺います。 ③磁気探査業務及び改築工事、それぞれの工期について伺います。	村長 教育長
	2, 公民館建設の件	北上原公民館は、築40年近くたっており、村内でも最も古い公民館の1つとなっております。 北上原自治会においては、総会、役員会、餅つき大会等、年間を通して様々な地域活動の拠点となっておりますが、狹隘のため、多大な支障が生じています。敬老会等は、吉の浦会館を借用して行っております。 駐車場も狭く集会の度に交通量の多い、県道に駐車をしています。 この様な状況から、是非とも新しい公民館の建設が必要であり、今年度、資金造成基金を立ち上げました。 6月22日には、北上原公民館建替資金造成チャリティーショウも開催予定をしております。 ただ昔と違い、一自治会で、資金を作って公民館建設ができる様な時代ではありません。 是非、村当局には、補助金を活用して公民館建設が実現出来る様、頑張ってもらいたい。 村長の見解を伺います。	村長
	3, 駐在所存続の件	以前、津覇の駐在所の状況について質問した時、駐在所の建物は使用していないが、野嵩交番に出勤した警察官が中城での駐在業務にあたるとの答弁を受けた事があります。 中城にとって、津覇の駐在所、伊舎堂の駐在所は絶対に必要不可欠なものです。 私は毎朝、津覇小学校の前を通りますが、最近は交通指導をしている警察官をあまり見かけなくなりました。 そこで質問致します。 津覇、伊舎堂、両駐在所は、以前と変わらず駐在所業務を行っているか、現状について伺います。	村長
	4, 観光協会について	ごさまるしえ事業の進捗に伴ない、観光協会は事務所の移転等あるが、今後の観光協会の事務所の場所及び事業計画について伺います。	村長
	5, 道路維持について	北上原の村道愛知線は、道路状況が悪く早めに対応して頂きたい。 以前、設計業務の為に調査はしていたが、今後の道路改良工事の計画について伺いたい。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年6月18日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣 貞則	1, 一般質問を通して地域活性化を図る。	①戦後上陸碑周辺海岸は、毎年のように雑草がおおくなり景観を悪化しているが維持管理は。また、吉の浦発電所の泊側流末が詰まり、国道に冠水するが、排水路の改善と悪臭対策は。 ②中城村水道事業は昭和43年に創設され57年目を迎えて、水道管が老朽化しているが、本村の漏水現状と漏水対策は。 ③「久場戦後上陸碑～屋宜地区まで」行政・村民・企業と連携して護岸周辺の清掃活動と町田機工下や屋宜の共同商会下の護岸に釣り人が駐車して、村民が困っているが対策は。	村長 教育長
	2, 吉の浦公園の施設整備	①ごさまる陸上競技場は、午後6時以降はトラック等が暗い状況です。また、ナイター整備設置及びゲートボール周辺の、ベンチやテント支柱が錆びている箇所の修繕の取り組みは。 ②陸上競技場は、管理棟から、コンクリートが落下したので、令和6年度に壊しましたが、今後の陸上競技整備計画は。	教育長
	3, 手話の普及を図る	①70才以上の高齢者の半数は、加齢性難聴となり、日常生活に不便をきたすが対策は。 ②今年の11月に東京でデフリンピック（ろう者の国際総合スポーツ大会）が開催されます。手話を普及して、健常者とろう者の共生社会の実現を推進する取り組みについて伺います。	村長
	4, 自治公民館に書記配置して、地域活性化を図る	①6町村（中城村・北中城村・西原町・北谷町・嘉手納町・読谷村）自治公民館の書記配置状況の説明。 ②中城村は、（子供会・青年会・婦人会・自主防災組織・老人クラブ）幾つありますか。各種団体の強化を図る取り組みは。 ③自治公民館に書記配置して、地域活性化を図る取り組みについて伺います。	村長 教育長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

第5回 定例会

令和7年6月18日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
安里 清市	1, セグロウリミバエ蔓延防止対策	各地で対策事業が行われ、名護市中山区ではゴーヤー祭りが中止になった。危機感を地域で共有する狙いがあるとしています。 ① 村の対策を伺います。 ② 村での対策実施の課題を伺います。 ③ 農家のみならず、家庭菜園の耕作者にも負担が掛かっているものと思います。 農業振興の立場から何らかの助成事業ができませんか。	村長
	2, 村の物価高騰対策	① 中城村独自の物価高騰対策の具体例を伺います。 ② 高騰を続けるコメの購入補助を実施する事は可能でしょうか。 ③ 今後、県による物価高騰対策補助金を活用した事業の見通しはありますか。	村長
	3, 新垣と当間を結ぶ避難道路の建設	現在子供たちが通学のため利用している道ですが、村では通学路としては適していないため他の経路を通る通学バスを運行しているとしています。 また村においては「東西を結ぶ道路が少ないことは認識しており県の補助メニューを探りながら県の事業としても要請しながら進めていきたい。」としています。 令和5年9月定例会 一般質問に都市建設課長答弁 ① 2年が経過しました。その後の進捗状況を伺います。 県の事業として取り組んでいただくよう要請しましたか。 ② 本案件は大地震や大津波などの広域災害時における下地区にお住いの村民の避難道としての提案であります。 村では、自主防災組織の設置などを推進していますが、ソフト面の備えと併せてハード面の整備は欠かせません。このハード面の整備は村がやるべきではありませんか。 ③ 構想を具体化し、素案を作成し県に示し協議しなければ実現できないと思います。村側が率先して動く必要があると思います。 令和16年度に中城村第6次総合計画がスタートする予定ですが、それに合わせてルートของ素案を策定していただきたい。	村長
	4, ごさまるしえ構想の進捗状況	① 進捗状況を伺います。 ② 本構想に加えて地域の買い物弱者の解消のために下地区限定で買い物バスを運行する考えはありませんか。 地産地消を目指すごさまるしえ構想の「地消」の部分は解決できるのではないのでしょうか。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年6月18日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
仲松 正敏	1, 認知症について	認知症については、以前も取り上げて質問したことがあります。最近私の近くでも認知症の人が増えてきましたので、今回も質問したいと思います。 超高齢化社会に突入した我が国において、社会的に取り組むべき喫緊の課題の一つが認知症と言われています。それで認知症に寄り添った地域社会の構築について質問していきたいと思います。 ① 認知症に関する知識及び認知症の人に関する理解を深める取組について、本村ではどのようにされているか。 ② 地域において、認知症ピアサポート環境の整備は具体的にどのように取り組まれているのか。	村長
	2, ふるさと納税について	この制度は2008年に創設されました。多くの人が地方のふるさとで生まれ、その自治体から医療や教育等さまざまな住民サービスを受けて育ち、やがて進学や就職を機に生活の場を他の市町村や都会に移し、その転出先で納税を行う。その結果、都会や他の自治体は税収を得ますが、自分が生まれ育った故郷の自治体には、税収が入りません。 そこで今は他の自治体に住んでいても、自分を育てくれたふるさとに自分の意思で幾らかでも納税できる、そのような制度がふるさと納税制度であります。 そこで中城村のふるさと納税の取り組みについて以下の質問をいたします。 ① ふるさと納税の本村の現状について ② ふるさと納税の増額への取り組みは	村長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和7年6月19日（木）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
石原 昌雄	1, 村内の空き家対策と住宅事情の解消は	中城村も空き家が増えておりその対策を始める時期にあります。また、下地区においては住宅事情が厳しく若い方々の村外転出があります。その課題について伺う。 ① 村内の空き家の増加について対策は必要ですか。どのように考えるか。 ② 村内の各字ごとの空き家調査の実施は出来るか。 ③ これまでに空き家について協議したことはあるか。 ④ 他市町村で行われている空き家対策はあるか。 ⑤ 下地区に住宅事情は充分と考えるか。 ⑥ 住宅が確保できるような制度や方法はあるか。 ⑦ 土地利用について住民に周知できているか。特に開発行為など。	村長
	2, ふるさと納税の取り組みは	中城村においても各種事業をやるための財政の確保が必要であります。これまでの固定資産税や住民税などの村税だけでは取り組めない状況と考えます。公共事業の補助金の裏負担となる村負担には自己財源が必要です。そのためにも財政の確保が重要でありこれからの取り組みを伺う。 ① ふるさと納税の取り組みについて、村長の見解はどうか。 ② 本村におけるふるさと納税の5年間の実績を問う。 ③ 今後のふるさと納税の目標額はあるか。それはどれくらいか。 ④ ふるさと納税の担当職員は何人か。今後増員の計画は出来るか。 ⑤ 他市町村の取り組みについて研究のための研修や視察は出来るか。 ⑥ 村内のふるさと納税対象返礼品の開発や支援はどのように考えるか。 ⑦ 現在返礼品を指定している村内の事業者や企業数はどれくらいか。 ⑧ どのような方法で募集などを行っているか。	村長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			